

令和 5 年 第 6 回

江戸川区教育委員会定例会会議録

日 時：令和 5 年 3 月 2 8 日（火）午後 1 時 3 0 分

場 所：教育委員会室

教育長	蓮沼千秋
教育長職務代理者	井戸道代
委員	平井俊一
委員	天野安喜子
委員	庭野正和

事務局	教育推進課長	飯田常雄
	学務課長	大關一彦
	教育指導課長兼教育研究所長	
		佐藤嘉弘
	学校施設課長	八木邦夫
	統括指導主事	百々和世
	統括指導主事	千葉一知

書記	教育委員会事務局	
	教育推進課庶務係長	杉浦佳之
	同 主査	志村一彦

蓮沼教育長	<p>開会時刻 午後１時３０分</p> <p>ただいまから、令和５年第６回教育委員会定例会を開催いたします。 本日は１名の方から傍聴の申出がありますが、許可してよろしいでしょうか。</p> <p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教 育 長	<p>それでは、傍聴人の方の入室を許可します。</p> <p>〔傍聴人入室〕</p>
教 育 長	<p>日程第１、署名委員を決定します。平井委員と庭野委員にお願いします。 続いて、日程第２、議案の審議にまいります。 はじめに、第１０号議案「江戸川区教育委員会会議規則の一部改正について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。</p>
飯田教育推進課 長	<p>教育委員会会議規則の改正ということで新旧対照表をご用意しました。 今回の改正の一番の趣旨は、いわゆる陳情の取扱いです。 教育委員の紹介があるものが請願、紹介がないものが陳情ということで、どちらもこれまで対応してきたところですが、陳情が規則に規定されていませんでしたので、今回整理をするものです。 その他、いくつか改正するところがありますので、順次説明いたします。 まず、新旧対照表の第１１条をご覧ください。 教育委員会の会議時間ですが、これまで午後１時からとじていましたが、本日もそうですけれども、午後１時３０分から時間を改めていますので、そこを変更するものです。 また、第２８条以降が請願に関する部分です。 請願については、これまで住所、氏名、職業の記載と押印を求めていたところですが、印鑑を押さない手続が増えていますので、今後は請願者の直筆の署名があれば押印を不要とします。逆に、氏名が印刷してある場合には押印していただくよう改めるものです。 次に第３１条の２は、陳情についての部分です。陳情は、請願に適合するものであれば、請願書の例により処理するものとします。取扱いはこれまでと変わりませんが、明文化しました。</p>

	付則にありますように、この規則改正は令和５年４月１日から施行させていただきます。
教 育 長	ただいまの件に関して、何か質問、意見等ありますでしょうか。
庭 野 委 員	会議の開始時刻が午後１時３０分と改められますが、これまで何か月間か試行して、事務局の皆さんも私ども委員も都合がいいということですので、ぜひこのようにお願いしたいと思います。
教 育 長	他の皆さんもよろしいですか。
	〔「なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	それでは、第１０号議案は原案のとおり決定してよろしいでしょうか。
	〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	それでは、原案のとおり決定いたします。
	次に、第１１号議案「教育委員会公印規則の一部改正について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。
教育推進課長	<p>教育委員会公印規則の改正です。今回の趣旨としましては、小松川第一中学校及び小松川第三中学校が統合し、小松川中学校がこの４月に開校します。これまで小松川第二中学校に設置されていた夜間学級を４月以降、小松川中学校に移設させていただく予定です。それに伴いまして、公印の取扱いを変更するものであります。</p> <p>新旧対照表の右側には赤字で小松川第二中学校となっていますが、左側には小松川中学校と記載しています。</p> <p>最後のページの別紙をご覧ください。新旧対照表にある三つの公印ですが、内容はこちらに記載されているとおりになります。夜間学級専用の公印ということで、それぞれ小松川第二中学校から小松川中学校に学校名を改めるものです。学校の統合に合わせまして、令和５年４月１日施行で改正させていただきますと思います。</p>
教 育 長	この件に関しまして、質問、意見はありますでしょうか。

	<p>〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教 育 長	<p>それでは、第 1 1 号議案は原案のとおり決定してよろしいでしょうか。</p>
	<p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教 育 長	<p>原案のとおり決定いたします。</p> <p>次に、第 1 2 号議案「江戸川区立学校の通学区域に関する規則の一部改正について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。</p>
教育推進課長	<p>小中学校の閉校・統合に伴う通学区域の変更について、カラー刷りの資料と新旧対照表をお手元にご用意しました。カラー刷りの資料を中心に説明させていただきます。</p> <p>表題にありますように、通学区域の変更が今回行われるところです。</p> <p>1 点目は、1 枚目の第二松江小学校の閉校に伴う変更です。1 ページ目の一番下段、通学区域図をご覧ください。右側の（旧）をご覧くださいと、赤で囲っている部分が第二松江小学校の通学区域です。3 月末にこちらが閉校となりますので、左側（新）をご覧くださいと、京葉道路より北側の部分は第三松江小学校の通学区域に編入し、京葉道路以南の部分は松江小学校の通学区域に編入し、それぞれ改めさせていただきます。</p> <p>2 点目は、下鎌田小学校、下鎌田西小学校の学校統合に伴う通学区域の変更及び一部区域の整備に関するものです。</p> <p>通学区域の地図が載っている部分をご覧ください。</p> <p>右側の（旧）ですが、青でお示した下鎌田西小学校の通学区域と黄色でお示した下鎌田小学校の通学区域を合わせまして、新たな下鎌田小学校ということで、左側の（新）にある緑の部分に改めます。</p> <p>ただし、両校の通学区域を合わせた中で、一部の地域は赤でお示している瑞江小学校に移動となります。これは統合校の適正規模と統合後の通学距離等を勘案して決定したものです。あわせまして、左上の（新）のところの赤の枠で囲っている部分があります。それが下段に地図で掲載しました。黄色の線が書いてある箇所が 2 か所ありますが、この 2 か所につきましては、これまでの通学区域がいわゆる同じ街区の中の真ん中を通っており、道路ではない部分で通学区域が分かれています。同じ街区なのに、Aさんの家は南篠崎小学校、Bさんは下鎌田西小学校ということになっていました。今回、</p>

	<p>この通学区域の改正に合わせまして、黄色い部分で通学区域を改めることで道路を基準に学校の通学区域を分けるということで整理をさせていただきます。</p> <p>続いて、下小岩小学校、下小岩第二小学校の統合に伴う通学区域の変更です。</p> <p>下小岩小学校の通学区域、下小岩第二小学校の通学区域は、通学区域図の（旧）でお示しした黄色と青の部分です。それら二つを合わせまして、統合後の下小岩小学校の通学区域とするものです。</p> <p>続きまして、小松川第一中学校、小松川第三中学校の統合に伴う通学区域の変更についてです。</p> <p>下段の通学区域図、右側（旧）にあるように、現在、平井・小松川地区の中学校、小松川一中、二中、三中、それぞれこの色分けしてある部分が通学区域となっています。左側（新）をご覧ください、この４月に一中と三中进行統合して小松川中学校が開校しますが、青い星印の部分が小松川中学校の所在地になります。これに伴いまして、北側の緑の部分を小松川中学校の通学区域、南側の赤い部分を小松川第二中学校の通学区域とそれぞれ変更するものです。</p> <p>最後に、通学区域の変更について（表記の統一）という資料をご覧ください。</p> <p>今回のこの規則改正に合わせまして、表記の統一をするためにこちらにお示ししました１１校について、それぞれ通学区域の規則の変更を行います。内容は特に変わりません。例として、一番上、小松川小学校をご覧ください。</p> <p>右側の（旧）のところにあるように、これまでは「小松川三丁目７３番地以降」という表記をしていましたが、７３からどこまでなのかということがはっきり示されていませんでした。そこで、左の（新）にありますように、「小松川三丁目７３番地から９０番地」というように明記するような形に改めるものです。</p> <p>ただいまご説明した部分については、いずれも令和５年４月１日施行ということで変更させていただければと思います。</p>
教 育 長	ただいまの件に関しまして、質問、ご意見等ありますでしょうか。
天 野 委 員	新たな通学路になると思うのですが、現時点でここはちょっと車が危ないとか、人通りが少なくて見守らなければいけないというような話が出ているかどうか教えていただけますか。

大關学務課長	下小岩小学校の通学路では、道路を横断する場所があって、そこについては少し危ないのではないかという話があります。警察署等とも相談し、地域のボランティアの方に見守ってもらうなどといった話で進んでいるところです。
教 育 長	<p>今、天野委員がおっしゃったように、地域からも心配の声が出ていたので、学務課が写真撮影などにより通学路を確認しながら進めているという話を聞いています。万全な体制で進めていきたいと思います。</p> <p>他にいかがでしょうか。</p>
平 井 委 員	先程の下鎌田小学校と瑞江小学校の学区域の変更については、規模の問題ということでとお話がありました。小松川中学校の学区域も変更になっている部分が結構あるかと思います。ここは、京葉道路が境となっていますが、京葉道路は危ないかなと思います
学 務 課 長	小松川地区については、大規模な新築の集合住宅が建っている関係もあって、区域が少しぎざぎざした形になっているところです。
平 井 委 員	同じように安全は担保されている前提だということで理解しました。
教 育 長	<p>多少、小学生と中学生で違うところもあるのかと思います。</p> <p>他にいかがでしょうか。</p>
庭 野 委 員	小松川中学校のところもそうですが、下鎌田小学校のところについてです。この二つについて、通学区域が少し変更になっています。例えば、瑞江小学校のところだと、旧下鎌田小学校か下鎌田西小学校の通学区域の範囲が瑞江小学校に移ります。同じように、小松川中学校と小松川第一中学校もそうですが、通学区域が変更となる場合、在籍している児童生徒についてはどのような扱いになっているのか教えていただきたいと思います。みんな強制的に学校が変更になるのか、あるいは卒業するまでは今までの学校に通学していいなどどのような話し合いされたのか、教えていただければと思います。
学 務 課 長	まず、下鎌田の地域の瑞江小のところについては、瑞江小に移る児童は今

庭 野 委 員	<p>年いません。小松川については、あらかじめ対象となる子どもや保護者には、今後の学区域変更をお伝えし、なるべく転校等がないよう進めていたところ です。</p> <p>子どもや保護者の意向をできるだけ尊重するような形になっているので、 安心しました。</p>
教 育 長	<p>その点は担保されていますね。</p> <p>他にいかがでしょうか。よろしいですか。</p> <p>〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教 育 長	<p>他になければ、第 1 2 号議案は原案のとおり決定してよろしいでし ょうか。</p> <p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教 育 長	<p>それでは、原案のとおり決定します。</p> <p>次に、第 1 3 号議案「江戸川区教育委員会事務局処務規則の一部改正につ いて」を議題とします。事務局から説明をお願いします。</p>
教育推進課長	<p>教育委員会事務局処務規則の改正でございます。</p> <p>こちらの処務規則は、事務局内の組織のこと、各係の事務分掌、事案ごと の決定権者やその者が不在だった場合の代決の仕方、こういったものを規定 しています。</p> <p>これまでこの規則の中に統括指導主事の権限や不在の場合の代決の仕方 が明記されていませんでした。取扱いとしてはこれまでと変わらないのです が、明記されていなかった部分を今回改正するものです。第 1 0 条が事案の 代決ですが、第 1 項にありますように、例えば、教育長が出張休暇等により 不在のときは、教育推進課長がその事案を代決します。こういった形で、教 育長、課長など不在の場合の取扱いを規定しています。ここに第 4 項として 統括指導主事が不在のときは、統括指導主事があらかじめ指定する指導主事 がその事案を代決すると改めて規定しました。</p> <p>また、別表第 2 は専決区分についてです。このような事案であれば教育長 が決定する、このような事案であれば教育委員会で決定する、または課長が</p>

	<p>決定するというものを規定した表になります。(新)をご覧くださいますと、課長が決定する部分は、統括指導主事、係長、主査及びこれと同等の職員(指導主事を除く)の出張、旅行、時間外勤務等ということを規定します。こちらは統括指導主事が漏れていましたので、入れさせていただきました。また、その下段にありますように、教育指導課長があらかじめ指定する統括指導主事については、指導主事の出張等について決定する権限があるということで、現在の実態と同じでございますが、明記をさせていただきました。付則にありますように、令和5年4月1日施行で改正をさせていただければと思います。</p>
教 育 長	<p>この件に関して、ご質問、意見などございますか。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>〔「なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教 育 長	<p>なければ、第13号議案は原案のとおり決定してよろしいでしょうか。</p> <p>〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕</p>
教 育 長	<p>それでは、原案のとおり決定いたします。</p> <p>次に、第14号議案、「江戸川区教育研究所処務規程の一部改正について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。</p>
教育推進課長	<p>教育研究所処務規程の新旧対照表です。</p> <p>今回、令和5年4月から不登校対策の強化のため、教育研究所に統括指導主事並びに指導主事を配置するということを組織改正として行います。今回はそれに伴う改正です。また、その他の部分も若干改正します。</p> <p>はじめに、第2条の右側の(旧)のところをご覧くださいますと、職、担当事務及び職責ということで、職のこと、職責のことについて、第1項から第10項まで、少し長い文案になっています。少し分かりにくくなっていますので、職責の部分を、第2条の2として分け、職の部分と職責の部分ということで構成を改めたものです。左側の(新)をご覧くださいますと、それに加えて第3項、ここに教育研究所に統括指導主事及び指導主事を置くことができるということで、今回の組織改正について規定させていただきました。第7項から第10項までは、第2条の2に移行しましたので削ります。</p>

	<p>第2条の2の職員の職責ということですが、基本的にはこれまでの規定と変わりありませんが、第3項にあるように、総括指導主事の職責を新たに規定しました。また、第3条については、教育研究所長が不在の場合の代決の方法について規定をしています。</p> <p>これまで所長が不在の場合は、事務係長が代決するということでしたが、（新）のところにあるように、事務係の分掌する事案については事務係長が代決し、指導主事の分掌する事案については統括指導主事又は所長の指定する指導主事が代決するということで改めさせていただきます。また、第3条の2は統括指導主事が不在の場合にあらかじめ指定する指導主事がその事案を代決する旨を規定しています。また、下段の第5条の2ですが、統括指導主事の専決事案ということで、指導主事の出張、時間外勤務等に関する決定権があるということを改めて規定しました。付則にあるように、令和5年4月1日施行で改正をさせていただければと思います。</p>
教 育 長	ただいまの件に関しまして、質問、ご意見等ありますでしょうか。
井 戸 委 員	今までと変わらないということで、明確化することはいいことだと思います。
教 育 長	ありがとうございます。他にいかがですか。
	〔「なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	他になければ、第14号議案は原案のとおり決定してよろしいでしょうか。
	〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
教育推進課長	<p>それでは、原案のとおり決定いたします。</p> <p>次に、第15号議案、「江戸祭 - 前程万里 Having the world before one - 開催に伴う教育委員会後援名義の使用承認について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。</p>
教育推進課長	それでは、後援名義の申請ですが、初めての案件ですので、申請書その他参考資料を添付させていただきました。

申請者は、公益社団法人東京青年会議所江戸川区委員会委員長です。

東京青年会議所江戸川区委員会については、今年度、2022年7月にも教育委員会の後援名義の行事を行っていますが、そのときの内容と今回は全く違うということで、同じ申請者ではあるのですが、新規の申請として取り扱っています。

行事名は、「江戸祭 - 前程万里 Having the world before one - 」です。前程万里につきましては、未来への可能性が広がっているという意味だと伺っています。そのような四字熟語があるとのこと。ちなみに、英語の部分は前程万里の英訳です。実施日は令和5年7月16日(日)、会場はタワーホール船堀 瑞雲・平安です。参加予定人数は500人。江戸川区民を中心に小学校3年生から6年生までの子どもとその家族です。経費徴収は、1人当たり300円で、出店料として徴収するものです。こちらにあるようにキッズフリマ、企画の内容は後程ご説明しますが、金融教育の一環としてフリーマーケットを行うに当たって、子どもたちに利益について考えてもらう、教える関係で出店する子どものみ出店料を徴収します。ただし、出店料と同額の参加賞を出店した子どもたちにお渡しすると伺っています。

裏面をご覧くださいますと、企画の内容でございます。

こちら、日付は載ってございませんが、表面にありますように、2023年7月16日(日)です。企画の内容は大きく2点、1点目がキッズフリーマーケットです。売るのも買うのも、小学校3年生から6年生の子どもで、9歳から12歳の子どもだけということで、物の売買を通じてお金の取扱いはもちろん、子どもだけの環境の中で経済の実践的な体験や学びを得ることを目的としているものです。

2点目が、Let's join as the playerということで、eスポーツの体験や世界各国の様々なテーブルゲームなどを通じて、子どもからシニアまで楽しんでもらいます。また、一番下段にあるように、ゲームをする中で、国籍、性別、年齢、障害を越えて一緒に遊ぶことで、楽しみながら共生社会の一端に触れ、様々な人の能力が発揮される活力ある社会について考える機会を提供するというものです。

次のページにある企画の内容はただいまご説明したとおりでして、裏面をご覧くださいますと当日のスケジュールになります。10時にフリーマーケットの出店の受付、フリーマーケットスタートが11時、Let's join as the player が12時45分にスタートし、15時に閉会という予定です。

次のページが予算書の案です。収入しましては、東京JCI江戸川シニアクラブ等の協賛金及び青年会議所の事業費、またキッズフリマの出店料で

	<p>す。これにつきまして、支出としては会場費、印刷費、デザイン費等で支出をする旨記載がございます。</p> <p>裏面は参考として、東京青年会議所江戸川区委員会の名簿です。</p> <p>最後に、東京青年会議所の概要につきまして、参考に資料を添付しています。</p>
教 育 長	<p>ただいまの件に関しまして、質問、意見等があればお願いします。</p>
天 野 委 員	<p>まず企画がすごく面白いと思います。その中で、教えていただきたいのですが、フリーマーケットで物を売って、利益を得るのが現金であるというのはよろしいのでしょうか。大人であれば現金のやりとりはいいと思います。子どもがお金のやりとりを学ぶことはすごくいいと思いますが、実際に現金で利益を得てしまうのが大丈夫かどうか教えていただきたいと思います。</p>
教育推進課長	<p>他の行事では仮想の通貨を使ってこのような取組を行っているところもありますが、このキッズフリマにおいては、実際のお金を使ってやりとりをする事業となっています。この事業の運営は、NPO法人のキッズフリマさんという全国的にこの事業を展開している事業者が行っています。全国で同様の内容を行っており、実際のお金を通じて物やお金の大切さを学んでもらっていると伺っています。</p> <p>会場の使用に当たっても、子どもが金銭をやりとりするという内容で許可を得ていると伺っていますので、特に問題があるとは認識していません。</p>
天 野 委 員	<p>現金が大人数の中で動くというところがあるので、安全面に気を付けていただきたいと思います。</p>
平 井 委 員	<p>キッズフリーマーケットでは、使わなくなった玩具などを他の子どもに受け渡すリユース感覚と資料にあります。例えば、売るものの制限や金額の設定などについての条件があるのでしょうか。</p>
教育推進課長	<p>このキッズフリーマーケットで取扱いができないのは、飲み物、食べ物、壊れているものです。これらは明示されています。その他のものについては、特段規定がないと伺っていますが、当日、団体さんがレクチャーをして、その中で子どもたちが実際にフリーマーケットを運営します。その中で値段の付け方や考え方というものをレクチャーし、それに基づいて子どもたちが考</p>

	えて値付けをして、実際、それで取引が成り立つのかどうかという体験をする と伺っています。
平 井 委 員	値段の設定から勉強というところが、すごく興味深いと思います。ありが とうございます。
教 育 長	金銭教育を目指しているというところなのでしょうね。 他にいかがでしょうか。
庭 野 委 員	資料に音楽フェスというのがあるのですが、これについても実施予定なの でしょうか。
教育推進課長	今回の企画は、7月に行うイベントと10月に行うイベントの2つイベン トが予定されています。今回、後援名義の申請があったのが、内容が確定し ている7月のイベントです。7月のイベントは、先ほど申し上げたフリーマ ーケットともう一つの内容です。10月のイベントは、音楽のフェス等を含 めたイベントを企画中です。
教 育 長	他になければ、第15号議案は原案のとおり決定してよろしいでしょ うか。
	〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕
教 育 長	それでは、原案のとおり決定いたします。 以上をもちまして、令和5年第6回教育委員会定例会を終了します。 閉会時刻 午後2時01分